



行政

未

来の有権者と
して学ぶ

10月18日に鹿屋工業高校で、10月20日に鹿屋高校で、選挙出前授業が行われました。これは鹿屋青年会議所と市選挙管理委員会が連携し、投票から未来を考えるきっかけ作りとして行われたもの。鹿屋工業高校では3年生約180人、鹿屋高校では2年生約280人が、実際の選挙で使う投票箱に一票を投じる模擬選挙を通じて、自分の意思で候補者を選ぶことの大切さを学びました。



産業

地

元産業の「よか
ところ」を体験

10月9日、リナシティかのやで「第8回かのや産業フェスタ」が開催されました。初めてリナシティかのやが会場となった同フェスタには、市内や大隅地域から54社が出店。各店舗自慢の商品やグルメなどのPR・物販のほか、水辺ステージでのダンスや野菜のつかみ取りなどで会場はにぎわい、来場者は地元産業の魅力を感じながらイベントを楽しんでいました。



行政

ハ

グテラスで
餅まき

10月7日、西原4丁目の鹿屋市子育て支援住宅「桜ヶ丘市営住宅（愛称・ハグテラス）」建設工事現場で、上棟式が行われました。これは、地域住民に愛される施設になるように願って行われたもの。この日は、工事関係者による餅まきが行われ、多くの地域住民が、紅白餅やお菓子などを手に取って喜んでいました。住宅は現在入居者を募集中で、平成30年1月に完成予定です。



産業

カ

ンパチの定期便
が関西へ

10月19日、鹿屋市漁業協同組合で、「鹿屋市漁協と㈱RETOWNの定期便出発式典」が開催されました。これは鹿屋市漁協が、関西で飲食店などを展開する㈱RETOWN（大阪市）の活魚車を利用し、大阪・中之島漁港への週1回の定期便による「かのやカンパチ」の出荷が始まることに伴って行われたもの。今後、関西での販路拡大や知名度向上が期待されます。



安全安心

災

害時の対応や
連携を確認

10月6日、鹿屋港で「鹿屋市総合防災訓練」を実施しました。集中豪雨での土砂災害を想定した今年の訓練には、消防や自衛隊などの公的機関のほか、市と防災に関する協定を結ぶ民間企業や周辺住民など約550人が参加。訓練では、避難手順の確認やライフライン復旧、生き埋め者の救出・救護、はしご車による海上救出などの訓練が行われました。



奉仕活動

ボ

ランティアで
樹木を剪定

10月16日、株式会社九電工鹿屋営業所によるボランティア作業が行われました。これは同社が、地域貢献活動の一環として毎年10月ごろに実施しているもの。この日は、同社所有の高所作業車を使い、霧島ヶ丘公園のヤシの木を剪定・伐採。普段から高所作業が多い同社ならではの、安全かつ手際の良い作業で、ヤシの木は美しくなりました。